

# 使用上のお願い

## 地上デジタル放送について

- デジタル放送では受信状態が悪くなると、映像のブロックノイズ、音声途切れの発生や静止画面、黒画面となり音声が出なくなることがあります。
- 車で移動して受信するため、家庭用に比べて受信可能エリアが狭くなります。また、車の場所や方向、速度などにより受信状態が変化します。
- 本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた携帯電話などの機器を、本機に近づけると、その影響で映像・音声などに不具合が生じる場合があります。これらの機器とは離してご使用ください。
- コピーガードがかかっている番組は録画機器を経由してテレビで視聴すると正常に受信できない場合があります。コピーガードがかかっている番組を視聴する場合は、録画機器を経由しないでください。
- 国外でこの製品を使用して有料放送サービスを受信することは、有料サービス契約上禁止されています。
- 本機はARIB(電波産業会)規格に基づいた商品仕様になっております。将来規格変更があった場合は、商品仕様を変更する場合があります。

## B-CASカードの取り扱いについて

- 折り曲げたり、変形させないでください。
- 重いものを置いたり踏みつけたりしないでください。
- 水をかけたり、ぬれた手で触らないでください。
- IC(集積回路)部には手をふれないでください。
- 分解加工は行わないでください。
- ダッシュボードの上など、高温になるところにカードを放置しないでください。
- 使用許諾契約約款をよくお読みのうえ、使用者ご自身でパッケージを開封し、カードを正しく挿入してください。
- 盗難防止のため、車から離れる際はB-CASカードを本機から抜き、車内に残さないようにすることをお奨めします。

### ■ B-CASカードについてのお問い合わせは

(株)ピーエス・コンディショナルアクセス  
システムズ カスタマーセンター  
TEL 0570-000250

- カードの不具合と確認された場合は、上記カスタマーセンターにお問い合わせください。修理センターなどでカード交換を行った際発生した作業工賃などの費用は、お客様のご負担となります。

本製品は、AVC Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する行為に係る個人使用を除いてはライセンスされておりません。

- AVC規格に準拠する動画(以下、AVCビデオ)を記録する場合
- 個人的かつ非営利的活動に従事する消費者によって記録されたAVCビデオを再生する場合
- ライセンスをうけた提供者から入手されたAVCビデオを再生する場合

詳細については米国法人MPEG LA, LLCにお問い合わせください。

## 著作権について

- 本製品は、著作権保護技術を採用しており、マクロヴィジョン社及びその他の著作権利権者が保有する米国特許及びその他の知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用は、マクロヴィジョン社の許可が必要で、また、マクロヴィジョン社の特別な許可がない限り家庭用およびその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。
- あなたがビデオデッキなどで録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。
- 各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、当社はこれを十分尊重いたします。

## 免責事項について

- 火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により故障および損傷が生じた場合、原則として有料での修理とさせていただきます。
- 本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害(事業利益の損失、記憶内容の変化・消失など)に関して、当社は一切の責任を負いかねます。
- 本製品の保証書は、当該製品を業務用の車両(バス・トラック・タクシー・商用車など)に使用した場合、適用対象にはなりません。
- 他人に譲渡または処分などされる際は、プライバシー保護のため本機に入力した個人情報(登録ポイントの住所や電話番号など)の取り扱い、管理(消去等)は、必ずお客様の責任において行ってください。当社は一切の責任を負いかねます。
- 万一、本機の不具合により、録画できなかった場合の補償はできません。
- メールなどのデジタル放送に関する情報は、本機が記憶します。万一、本機の不具合によって、これらの情報が消失した場合、復元できません。また、その内容の補償はできません。
- お客様または第三者が本機の使用を誤ったとき、静電気・電氣的なノイズの影響を受けたとき、基本プログラム等が変化・消失した場合の補償はできません。
- お客様または第三者が本機の使用を誤ったとき、静電気・電氣的なノイズの影響を受けたとき、または故障・修理のときなどに、本機に登録されていた情報が変化・消失した場合、その内容の補償はできません。

# 主な特長

## ■ 地上デジタル放送とワンセグ放送に対応

- **番組表**  
各放送局の番組表を見ることができます。
- **データ放送**  
地上デジタルのデータ放送に対応しています。(ワンセグのデータ放送には、対応していません。)

## ■ ナビゲーション連携機能

- **自宅登録との連動**  
ナビゲーションで郵便番号から自宅登録すると、地上デジタルチューナーの地域設定に反映されます。
- **緊急警報放送(EWS)との連動**  
視聴中のチャンネルで緊急警報放送を開始すると、自動的に緊急警報放送に切り換わります。また、緊急警報放送受信時は、自車位置の最寄の広域避難場所を検索することができます。

## ■ タッチ操作

- **タッチ操作できます。**  
ナビゲーションの画面に表示されるタッチキーで、地上デジタルチューナーのすべての操作ができます。(かんたん設置設定をのぞく)

## ■ リモコン

- **リモコンで、ナビゲーションと地上デジタルチューナーの両方を操作できます。**

### HDS630RD/D・HDS620RD/D

ナビゲーションに付属のリモコンでは、地上デジタルチューナーの一部の操作ができません。(※下記)  
別売のリモコン(CA-RM600D)を使うと、全ての操作ができます。

## ■ 機能相違点一覧

		機 種 (ナビゲーション)			
		HDS635RD/D・ HDS625RD/D	HDS630RD/D・HDS620RD/D 年度更新した場合※1	HDS630RD/D・HDS620RD/D 年度更新していない場合	
機 能	自宅登録との連動	12	○	○	×
	タッチ操作	—	○	○	○
	EWS 緊急警報放送への 自動切り換え	23	○	○	○
	EWS 緊急警報放送受信時、 最寄の広域避難場所の検索	23	○	○	×
リ モ コ ン 操 作	ナビゲーションの操作	—	ナビゲーションに付属のリモコンで可能	ナビゲーションに付属のリモコン、または、別売のリモコン(CA-RM600D)で可能	
	地上デジタルチューナーの操作	—	ナビゲーションに付属のリモコンで可能	別売のリモコン(CA-RM600D)で可能、ナビゲーションに付属のリモコンでは一部の操作ができません。※2	

※1 別売の地図データ更新キットが必要です。

※2 ナビゲーションに付属のリモコンでは、以下の操作ができません。

- **青**、**赤**、**緑**、**黄** ボタンの選択
- 番組表の表示
- データ放送の表示
- ホームモード/おでかけモードの切り換え

なお、チャンネル選局では11チャンネルは**✕**を、12チャンネルは**■**を使用して選局してください。